

公益財団法人かごしま産業支援センター
理事長 悦田 克己 様

所在地 〒
鹿児島県
企業等名
代表者職・氏名
電 話

令和8年度魅力ある食品開発支援事業助成金交付申請書

令和8年度において魅力ある食品開発支援事業を実施したいので、下記のとおり助成金を
交付くださるよう関係書類を添えて申請します。

記

- 1 研究開発テーマ
「
」
- 2 助成金交付申請額 金 円
- 3 研究開発に要する総経費(事業費総額) 金 円(税込み)
- 4 関係書類
 - (1) 研究開発計画書(別紙1)
 - (2) 収支予算書(別紙2)
 - (3) 企業等概要説明書(別紙3)
 - (4) 反社会的勢力の排除に関する誓約書(別紙4)
 - (5) 過去3期分の決算書(別添)
 - (6) 事業概要説明図(別添)
 - (7) 必要に応じて経費積算の根拠書類(見積書、カタログ等)
 - (8) その他理事長が必要と認める書類

研究開発計画書(その1)

1 研究開発テーマ	採択された場合には報道機関等へ公表いたしますので、専門用語の使用は避け、技術内容が一言で伝わるような簡潔で分かりやすい表現としてください。
2 研究開発の実施場所および連絡担当者	実施場所: 連絡担当者: TEL: E-mail:
3 研究開発の目的・必要性	<p>【背景・経緯】 研究開発を実施するに至った背景や経緯を明確に記述してください。</p> <p>【研究開発の必要性・有用性】 上記の背景に対し、本研究開発が必要となる理由、その有用性、さらに御社が有する実績や技術、特許等の強みを、具体的かつ客観的に示してください。</p> <p>【新規性・独自性】 本研究開発の新規性・独自性について、既存技術との差異や高付加価値化への寄与などの観点から整理し、記述してください。</p> <p>【研究アプローチと1年後の成果】 担当する研究者が、どのようなアプローチで研究開発を進め、どのような成果につながるのか、また1年後に得られる成果物や試作品の姿を具体的に示してください。 また、共同研究を行う場合は、各機関の役割分担を記述してください。</p> <p>【その他の留意点】 なお、この項目は文章が長くなっても差し支えありません。図表や写真等を適宜用いて分かりやすく説明し、難解な専門用語には注釈を付すなど、正確に伝わるよう工夫してください。</p>

4 研究開発の実施
により期待される
効果

【期待される効果】

効果については、売上高、雇用創出、市場規模の拡大などの根拠をもとに、できるだけ具体的な数値(売上高、雇用創出の規模等)を使って表現してください。

(例)

・売上高:[数値]

・雇用創出:[人数]

【地域社会への貢献】

地域資源や地域技術の活用可能性、ならびに地域産業の発展への寄与について記述してください。

【産業界への波及効果】

開発成果が産業界全体で活用される可能性や、関連分野への波及効果について記述してください。

【社会的要請への対応】

環境、安全、省力化などの社会的課題に対し、本研究開発がもたらす技術的・経済的効果について記述してください。

【市場性】

市場の範囲やユーザー動向の分析結果を踏まえ、市場の成長性や獲得可能性について記述してください。

研究開発計画書(その2)

<p>5 研究開発の計画・ 内容・方法</p>	<p>(1) 全体計画 最終目標である成果物や技術レベルの実現に向け、期間全体の流れ・主要工程に沿って研究開発を進める全体的な計画を記述してください。</p> <p>(2) 本年度実施内容 本年度に実施する具体的な研究内容・検証項目・試作内容を明確に記述してください。 また、共同研究を行う場合は、各機関の役割分担を記述してください。</p> <p>(3) 次年度以降の実施内容 初年度の成果を踏まえ、次年度以降に予定する量産化・販売・追加研究等の内容や、事業化・市場展開に向けた取り組みを記述してください。</p>
<p>6 関連する研究開発 の実績</p>	<p>御社が今回の研究開発に関連して有する実績について記述してください。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none">・特許等:[番号・名称]・製品:[名称・概要] <p>これらの実績が本研究開発の成功確度を高める根拠となる点についても併せて記述してください。</p>
<p>7 内外技術との相違 等</p>	<p>今回開発する製品や技術が既に国内外に存在するかどうか、また存在する場合には既存技術との違いについて、調査結果を記述してください。</p> <p>類似技術が確認された場合には、本研究開発の技術が既存技術と異なる点を具体的に示し、新規性・独自性が高いことを記述してください。</p> <p>類似技術が見当たらなかった場合、その旨記述してください。</p> <p>(調査先の例)</p> <p>工業所有権情報・研修館の「特許情報プラットフォーム」などインターネットによる調査</p>

研究開発計画書(その3)

8 収益見込み	「4 研究開発の実施により期待される効果」で示した売上高等の数値目標を踏まえ、本研究開発の成果による収益見込みを、市場規模・需要予測・価格設定等の根拠に基づいて算出し、記述してください。				
9 補助金等の交付実績・申請状況	今回の研究開発に関連する補助金等の交付実績がある場合は、補助金等の名称、交付年度、テーマ名、金額等を記載してください。 現在、申請中または申請準備中のものについても記載してください。				
10 研 究 開 発 体 制	担当区分	氏名	所属・職名	業務内容	
	企 業 内 部	総括責任者			
		経理担当			
	他 企 業				
	研 究 機 関	大学等	大学等、公設試験研究機関、民間研究機関欄に記載する場合は、事前に相手の了解を得てください。		
		公設試験研究機関			
		民間研究機関			

収支予算書

1 収支総括表

研究開発に要する 総経費 (事業費総額)		総経費	円	(うち 助成金	円)
		税込み金額			
費 目		経 費 (税込み)			
収 入	自己資金				円
	借入金				円
	助成金				円
	その他				円
	合 計				円
支 出	原材料費			(円)
	機械装置費			(円)
	工具器具費			(円)
	外注加工費				円)
	研究費				円)
	旅費			(円)
				(円)
	合 計			(円)

上段は税込み金額、下段の()内には助成金額を記入してください。
助成金額は、消費税を除いた各費目の3分の2以内です。

(記載上の注意)

※ 支出の欄の()には、経費中の助成金希望額を記入する。

2 支出明細書

(単位:円)

費目	種 別	仕 様 等	積 算			助成対象経費 (税抜き)	助成金 充当額	備考
			単位	数量	単価(税込み)			
原材料費					単価は税込み 金額	助成金対象経 費は積算の税 抜き金額	助成金充当額 は助成対象経 費の3分の2 以内の金額	
	小計							
機械装置費								
	小計							
工具器具費								
	小計							
外注加工費								
	小計							
研究費								
	小計							
旅費								
	小計							
	小計							
			合 計					

企業等概要説明書

1 中小企業者名					
2 沿 革 (受賞歴等含む)					
3 主たる事務所の 所在地					
4 資本金又は出資金 (払込金)					
5 従業員数					
6 事業内容又は 活動内容		主たる業種(日本産業分類、中分類) 「記載上の注意、6」をご覧のうえ記入してください			
7 現 有 施 設	土 地(m ²)				
	主 要 設 備	機 械・装 置	数 量	用 途	備 考

(記載上の注意)

- 6 事業内容…企業が営んでいる主な事業内容及び生産品目と、その年間生産額等を記載する。
活動内容…研究グループ等の年間の活動状況、過去の研究開発実績等を記載する。
- 7 工場及びその他の建物等の配置図を添付すること。